



新搭乗スタイル“ANA FAST TRAVEL”

～ANA の国内線空港サービスがリニューアルします！～

ANA は、空港到着から搭乗するまでの流れをよりシンプルでわかりやすく、スムーズにするべく、新搭乗スタイル「ANA FAST TRAVEL」を羽田空港国内線第2旅客ターミナルに導入・展開してまいります。

具体的には

- ・日本初！自動手荷物預け機「ANA Baggage Drop サービス」
- ・簡単・スピーディーな操作「新自動チェックイン機」
- ・一目でわかる「羽田空港国内線出発カウンターのデザイン」

の導入・展開により、空港における手続きの極小化、待ち時間の抑制、より分かりやすいお客様動線の提供を実現いたします。

これまでANAは日本で初めて

- ・お客様ご自身で座席指定などの手続きを完了できる自動チェックイン機(1989年6月)
- ・空港で必要な手続きを事前化し、直接、保安検査場にお進み頂けるSKIPサービス(2006年9月)
- ・出発エリアを4色に色分けし、搭乗ゲートまでの動線を視覚的に分かりやすくするカラーターミナル(2013年12月)

など、常に先進的なサービスを導入してきました。そして、今般、新たに「ANA FAST TRAVEL」という新たな搭乗スタイルを提案し、搭乗まで更なる利便性向上を目指してまいります。

ANAは2015年SKYTRAX社「World's Best Airport Services」賞を3年連続受賞しておりますが、「ANA FAST TRAVEL」を導入することで更に簡単・便利で快適な空港とするために、これからもお客様の声に耳を傾け、より良いサービスの提供に努めてまいります。

ANA FAST TRAVEL 始まる!

～カウンターの待ち時間を短縮し、空港での手続きを分かりやすく～

ANA BAGGAGE DROP (自動手荷物預け機)

新自動チェックイン機

羽田空港 出発カウンター リニューアル

<ANA FAST TRAVEL による搭乗モデル>

ANA FAST TRAVEL による代表的な搭乗モデルを示します。

点線で囲われた部分が ANA FAST TRAVEL により導入されるサービスです。

モデル 1 : Skip サービスを利用し、事前にスマートフォンでチェックインまで済ませた場合



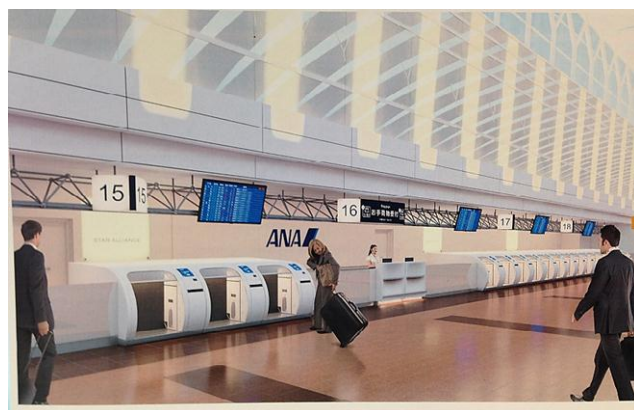
モデル 2 : 空港でチケットを購入する場合



1. 日本初！自動手荷物預け機「ANA Baggage Drop サービス」の導入（2015年7月1日～）

ANA では、よりスムーズに出発前の手荷物をお預け頂くことができる ANA Baggage Drop サービスを、日本のエアラインとして初めて羽田空港に導入いたします。

これまでお客様が係員カウンターで預けていた手荷物を、係員を介することなくお客様ご自身が自動手荷物預け機の中に入れ、表示される操作案内に従い、お預けを完了させることができる手荷物自動受託サービスです。本サービスの導入により、簡単な操作のみで手荷物の受託手続きをよりスムーズに行っていただくことができます。また、増加する海外のお客様に対応するため、日本語、英語、中国語(繁体・簡体)、韓国語の4ヶ国語の案内を用意しています。



イメージ



2. 「簡単な操作で誰でも簡単チェックイン！」新自動チェックインの導入（2015年秋頃を予定）

新自動チェックイン機は、操作画面が17インチから19インチに拡大し、視認性が向上します。画面のデザインも一新し、必要な手続きが画面の案内にそって簡単にできるようになっており、現在の手続き状況も一目でわかるお客様にやさしい設計となっております。また、増加する海外のお客様に対応するため、日本語、英語、中国語（繁体・簡体）、韓国語の4ヶ国語の案内を用意しています。（2015年度中に国内全空港に導入予定）

さらに、従来カウンターで行っていた

- ・欠航や遅延時などの予約変更や払い戻し
- ・チェックイン済みのお客様の座席変更、マイル登録、領収書の発行
- ・国際線航空券をお持ちのお客さまの国内区間のチェックイン

など、新しい機能が追加されます。

＜ご利用頂ける主な機能＞ ※一部の機能は2016年冬導入予定

チェックイン、航空券新規購入、マイル登録、領収書発行、フライト・座席の変更、Edyメニュー 等



3. 「ご利用カウンターが一目でわかる！」羽田空港出発カウンターリニューアル（2016年春頃を予定）

羽田空港第2ターミナルからご出発のお客様のご利用カウンターが一目でわかるデザインを追求し、出発ロビーのレイアウトおよび案内表示を変更いたします。

出発カウンターのレイアウトは、ANA Baggage Drop と新自動チェックイン機を中央に集約して配置します。これにより、特定のカウンターの混雑を防ぎ、待ち時間の削減を実現します。目的別に集約したレイアウトにすることで、自分の行きたいカウンターを一目で認識できるようになり、無駄のない動線を案内することができるようになります。

案内表示については、絵やピクトグラム*を使用することにより、日本人のみならず海外のお客様にとっても分かりやすい表示を実現します。（*ピクトグラムとは言語の制約を受けず直感的に内容を伝えることができる視覚的な図記号のことです。）



イメージ



イメージ

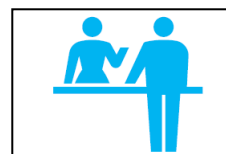
＜案内表示に使用するピクトグラム(例)＞



自動チェックイン機の表示



Baggage の表示



有人カウンターの表示

以上